

施策評価シート(令和4年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策No.	5-2	施策名	生涯学習の充実	施策主管 課長名	福田 富美代
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対象	A 地域	意 図	A 町民が生涯学習に参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から自主的学習に取り組んでいる

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値 下段：実績値				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① A 生涯学習講座に参加している町民の割合（増加）（現状値：H30時点）	%	37.7	37.8 ----- 26.7	37.8 ----- 32.6	37.9	37.9	38
② B 目標を持って学習を行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	40.0	39 ----- 30.4	39.5 ----- 30.1	41	41.5	42
③							
④							

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	公民館や各生涯学習センターにおいて、感染症対策を踏まえながら、学習ニーズに対応した講座や地域の資源を生かした講座の開催、地域をまたぐ合同事業(成人・青少年)の実施など、町民の学習機会の充実を図ったことにより、受講生同士の交流や横断的なネットワークが形成され、学習意欲の向上や仲間づくり、生きがいづくりに繋がり、前年度より増加したと考える。しかしながら、コロナ禍により目標値を大きく下回った。
②	感染症対策を踏まえて「学びを止めない」をモットーに継続して生涯学習事業を実施してきたものの、8月には「町感染拡大警報」や「県医療非常事態宣言」など発令され、コロナ禍による活動制限などにより学習への意欲低下が回復せず、目標値より大幅に減少、前年度から横ばい状態となったと考える。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学校協働本部では各中学校区に地域学校協働活動推進員を配置し、各小中学校からの要望にあった学習支援員(部活動支援も含む。)を派遣するとともに、放課後子ども教室活動事業を行った。また、運営協議会を開催し各学校と保護者、地域住民との情報共有を図るとともに連携強化を図り、学校運営協議会連絡会への移行に繋げた。</li> <li>・感染症対策を踏まえ、多様化する学習ニーズに対応した講座や地域の資源を生かした講座を開催し地域住民の学習機会の充実に努めた。また地域をまたぐ合同事業(青少年・成人講座)を開催し、横断的なネットワーク形成や仲間づくりを図った。</li> <li>・本郷生涯学習センターの本郷庁舎移転に伴う改修工事に着手し、地域コミュニティの拠点づくりに計画的に取り組んだ。</li> </ul>
---

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<p>地域学校協働本部事業では、各小学校要望に対応するため地域学校協働活動推進員を増員し、また中学校部活動の地域移行を見据え基盤づくりの検討を行うとともに、新たな町民の参画を得ながら地域学校協働活動事業を拡充していく。町民ニーズと課題解決のための対象別講座の充実を図り、町民の生きがいづくりに繋げていく。</p>
--

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和4年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4439	公民館活動事業	1,058	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
2	5260	生涯学習センター活動事業	3,400	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
3	5271	生涯学習振興事業	1,130	現状維持	縮小	③効率性改善	
4	5287	生涯学習運営事業	3,443	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
5	15575	図書館管理運営事業	10,972	拡充	現状維持	②生産性改善	
6	15771	生涯学習センター施設管理事業	291,717	現状維持	縮小	③効率性改善	○
7	15851	複合文化施設運営管理事業	111,853	現状維持	縮小	③効率性改善	
8	17686	地域学校協働本部事業	6,024	拡充	現状維持	②生産性改善	○